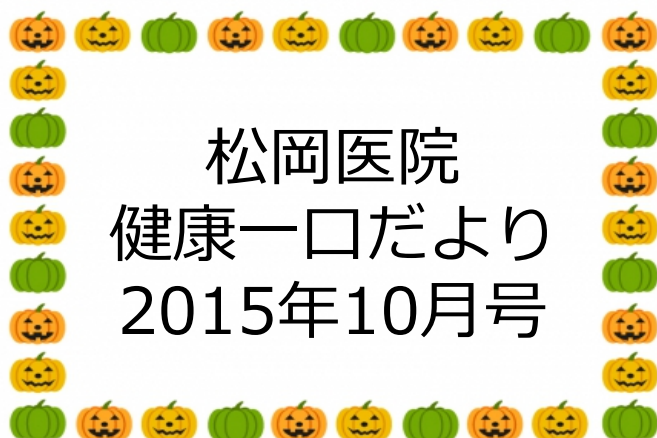


始まりました!! インフルエンザ予防接種

10月13日(火) 接種開始

今シーズン（2015～2016）のワクチンは、4価になったことで、4種類のウィルスに対して、免疫を獲得できるようになりました。
より効果的ですよ。



松岡医院
健康一口だより
2015年10月号



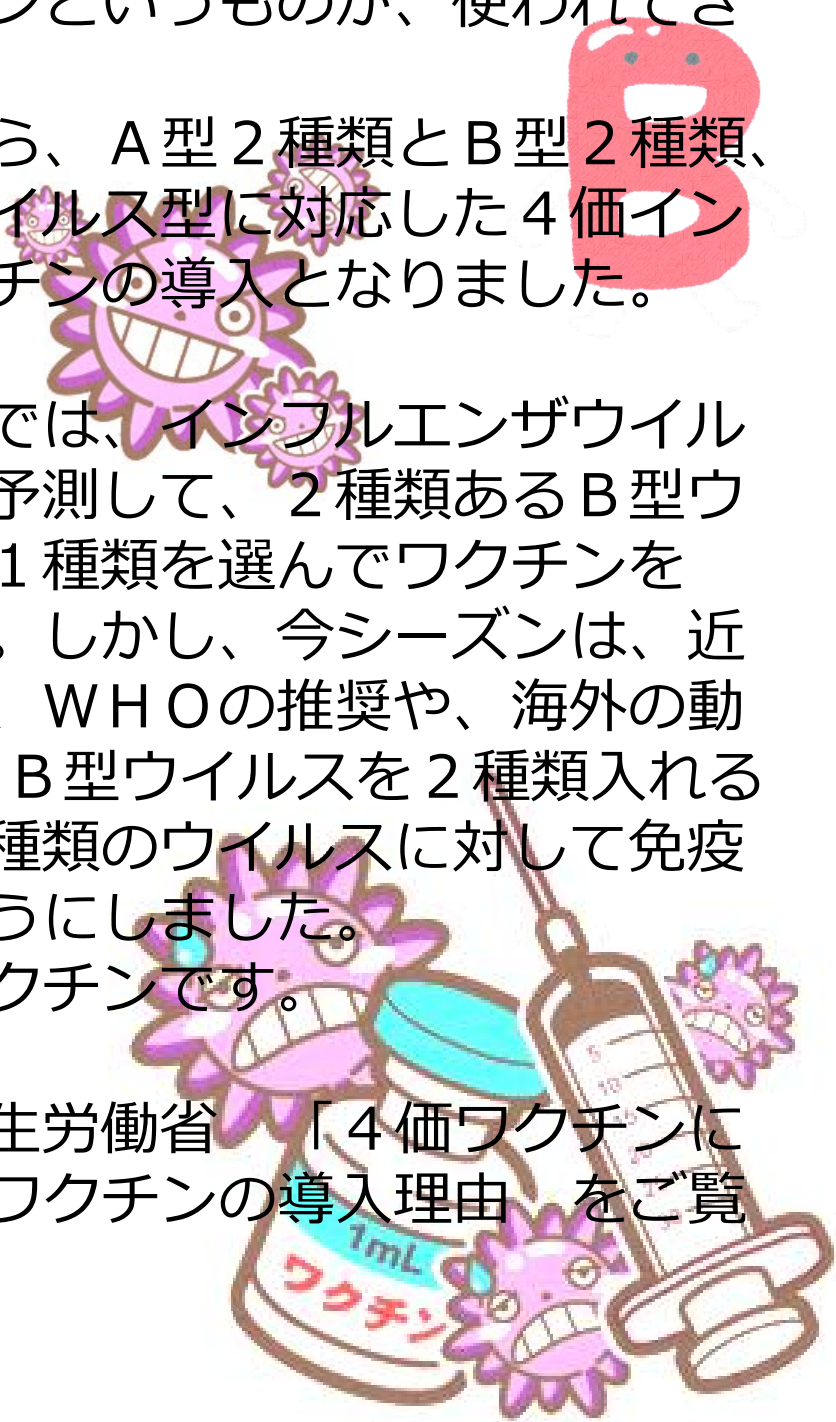
4価ワクチンって何ですか？

従来型のワクチンは、A型2種類と、B型1種類の、合計3種類のワクチンが含まれている3価ワクチンというものが、使われてきました。

今シーズンから、A型2種類とB型2種類、合計4種類のウイルス型に対応した4価インフルエンザワクチンの導入となりました。

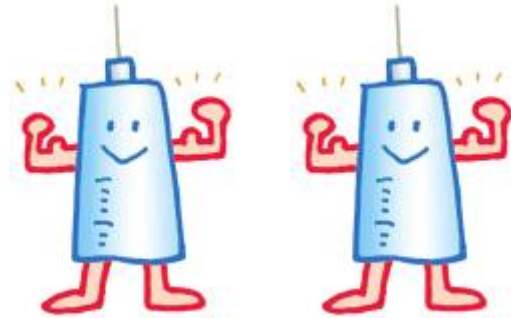
つまり、今までは、インフルエンザウイルスの流行の型を予測して、2種類あるB型ウイルスのうち、1種類を選んでワクチンを作っていました。しかし、今シーズンは、近年の流行状況や、WHOの推奨や、海外の動向などを踏まえ、B型ウイルスを2種類入れることにして、4種類のウイルスに対して免疫を獲得できるようにしました。これが、4価ワクチンです。

詳しくは、厚生労働省「4価ワクチンについて」[4価ワクチンの導入理由](#)をご覧ください。





インフルエンザ予防接種は、いつ頃受けるのが良いですか？



日本では、例年12月～3月頃流行ります。

ワクチン接種の効果があらわれるまでに、2週間程かかることから、12月中旬までにワクチン接種を終えることが、望ましいでしょう。



「接種補助券」や、豊橋市の「インフルエンザ予防接種通知書」も使えるんですって